

## 令和7年度 第5回学校運営協議会

令和8年2月3日（火）10:00 会議室

司会：教頭

- 1 会長あいさつ
- 2 校長あいさつ
- 3 授業参観（10:15～10:40）【教頭】
- 4 前回会議録確認【尾白】
- 5 議長の選出
- 6 熟議（10:45～11:30）【進行：議長】
  - (1) 来年度の学校経営方針【校長】
  - (2) 学校運営協議会自己評価【教頭】
- 7 報告
  - ・夢育やらまいか事業（CS加算分）の使用について【教頭】
  - ・生活ボランティアについて
  - ・学習ボランティアについて
  - ・屋上庭園について
- 8 連絡事項
  - ・卒業証書授与式の出欠席について
  - ・入学式の出欠席について
  - ・その他

今後の日程（予定）

令和8年度 第1回学校運営協議会 5月8日（金） 9:00～

## 第5回 学校運営協議会名簿

### 学校運営協議会委員

会長	シムキュマン
副会長	白井 俊早(欠席)
委員	井嶋 吉廣
委員	齋藤 良夫
委員	内藤 明子(欠席)
委員	今井 孝
委員	稲葉 大輔
委員	山内あけみ
委員	幅 あけみ
委員 (CSコーディネーター)	伊藤 真弓

### オブザーバー

入野協働センター	野嶋 俊之
----------	-------

### 学校支援コーディネーター

	荻 哲也
	今明 真理

### 学校

校長	安藤 靖之
教頭	大澤真一郎
教務主任 CS担当教職員	遠藤 芳枝
CSディレクター	尾白 栄子

令和7年度 第4回 学校運営協議会 会議録 (要点記録)

- 1 開催日時 令和7年12月16日(火) 10:00~12:00まで
- 2 開催場所 大平台小学校 会議室
- 3 出席委員 井嶋 吉廣、齋藤 良夫、内藤 明子、白井 俊早、今井 孝  
稲葉 大輔、山内 あけみ、幅 あけみ、シム キュマン、伊藤 真弓
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 野嶋 俊之(入野協働センター館長)
- 6 学校支援コーディネーター 荻 哲也、今明 真理
- 7 学 校 安藤 靖之(校長)、大澤 真一郎(教頭)、遠藤 芳枝(教務主任)
- 8 教育委員会 牧野 知子(学校・地域連携課)
- 9 傍聴人 なし
- 10 会議録記録者 CSディレクター 尾白 栄子
- 11 議長の選出

司会から議長の選出について委員に意見を求めたところ、今井委員より内藤委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを了承した。

12 協議事項

- (1) 学校に関するアンケートについて
- (2) 学校関係者評価について

13 会議記録

大澤教頭から委員全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の発言があった。

(1) 学校に関するアンケートについて

遠藤教務主任から、別紙資料に基づき、学校に関するアンケートについて説明があった。

(2) 学校関係者評価について

大澤教頭から、学校関係者評価、「いじめ防止基本方針」について説明があった。

◎学校に関するアンケート、参観の感想について、委員から以下の発言があった。

- ・子供たちの様子を参観して、元気がよく、一生懸命に頑張っていると感じた。 …井嶋委員
- ・冬休みが近づいていることもあり、そわそわしている様子だった。 …齋藤委員
- ・4月から半年以上たって、大騒ぎするような子供もなく、座って頑張っている様子が見られた。 …幅委員
- ・授業に集中している。半年が過ぎて、低学年も友達とのコミュニケーションが深まり、学校を楽しんでいる様子が見られた。 …白井委員
- ・教室を移動する際、子供からあいさつがあった。知らない人にはあいさつしない風潮があるが、子供たちのあいさつに安心した。 …野嶋オブザーバー
- ・あいさつが自然にできていて、ほんわかとした雰囲気を感じた。図工の作品を見て、子供たちの独創的な発想や自分の中にある考えや思いを発掘しているように思った。小学校の時に体験したことや先生の言葉から将来なりたい職業や資格取得に芽吹き、つながると感じる。 …伊藤委員

- ・以前よりも子供たちが落ち着いている様子だった。先生、学校支援員、生活ボランティアと多くの関わりのある中で、元気もあり、落ち着いている。今後も地域とつながるイベント等で大平台を盛り上げていきたい。 …今井委員
- ・授業を参観し、そろばんをタブレットで学習していて、時代の違いを感じた。「つなげよう」について、どう教えたらいいかという基準を先生方で共有できたらいいと思う。 …稲葉委員
- ・低学年からタブレットが使われていて、今の時代の授業を参観できた。 …山内委員
- ・タッチスクリーンでそろばんを学んでいる様子を参観した。ふざける子供たちにだめだと言葉をかけるよりも、集中できる環境を作ることも先生の力と感じる。「つなげよう」では、子供、保護者、先生で差がある。子供にポジティブな言葉で応援していくことで夢を持ち、将来に向けて達成する努力をしていくと思う。 …シム委員
- ・4月から比べると、子供たちは落ち着いている。4つの力について、判断するのは難しいと感じる。アンケートの評価の仕方について、できているよりも1つ下につける傾向があるので、結果は決して悪くなく、自信を持って進めてほしいと思う。 …内藤委員

◎「いじめ防止基本方針について」委員から以下の発言があった。

- ・年2回、全市でタブレットのアンケートを行い、2月は学校独自で子供を対象に記述のアンケートを行っている。 …大澤教頭
- ・いじめ防止基本方針の地域や家庭との連携について、共有があればと思う。 …稲葉委員
- ・どれくらいのものまで共有するか、ご意見を聞きたい。 …大澤教頭
- ・内容はともかく、アンケートで回答のあった件数等、報告があればと思う。 …内藤委員
- ・全体の件数と重い案件があるかどうか等の報告があるといいと思う。 …幅委員
- ・アンケートの回答から、一般的ないじめ件数と同一の子供が関連する等、重大案件の報告があるといいと思う。 …今井委員
- ・些細なもめごとも見逃さないよう対策し、3か月何もなければ解消、と記録を残している。もめごとで済むような事例もたくさんある。今後はケースも紹介しながら説明したい。 …安藤校長

## 14 報告

### ○生活ボランティアについて

- ・ボランティア活動にもシステムのにも慣れて、落ち着いてきた。今後、来年度に向けて新1年生の入学後からの活動ができるよう、現在活動している方の継続と新たな参加者を募りたい。 …伊藤委員

### ○学習ボランティアについて

- ・1年生6名をボランティア1、2名で本読みや計算カードの宿題を見ている。4年生以上は、自分で宿題に取り組んでいる。今後の成長に期待したい。冬休みは12月22、23日と1月6日9時から11時まで学習ボランティアを予定している。 …今明学校支援コーディネーター

### ○屋上庭園について

- ・現在15、6名のボランティアと連絡を取り合い、毎回数名の方が活動に参加している。庭園の柵を塗装してきれいに手入れしたい。これからは子供たちのアイデアを取り入れ、笑顔の屋上庭園を作りたい。今後、生活ボランティアから庭園のボランティアに参加する流れを大事にした

い。

15 連絡事項

大澤教頭から、別紙資料に基づき、次回の自己評価についての説明があった。次回の会議は、2月3日（火）10時から12時まで大平台小の会議室にて開催する旨の発言があった。

今後の日程

第5回 学校運営協議会 令和8年2月3日（火）10:00～12:00

<記入上の留意点>

(様式1)

学校番号 (小・**中**)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立 ( ) 学校運営協議会長

<本年度の目標>

- ※ 前年度に協議会で協議した目標を再確認し、委員間で共有する。
- ※ 目標が、会議体として相応しい目標か、学校運営の基本方針に関わることを中心に据えられているか等を確認する。
- ※ 1～2点に絞るとよい。
- ※ **【重要】<評価項目1～3>と<来年度の目標>は、委員個人の評価ではなく、協議会としてまとめた評価を記載する。**

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった  
(理由)

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目1をもとに、振り返る。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての評価を記載する。
- ※ 学校運営の基本方針(自校の学校教育目標や「育てたい力」等)について、協議した内容を簡潔に評価する。(1～2点でよい。)

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった  
(理由)

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目2をもとに、振り返る。
- ※ 成果・課題等を簡潔に記載する。方法論だけではなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントにする。(1～2点でよい。)

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった  
(理由)

- ※ 協議会での協議結果(会議録への記載内容等)について、どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ※ 1～2点に絞り、記載する。
- ※ 学校運営協議会は、会議体であるため、会議体として相応しい目標を設定する。委員が、個人としてボランティア活動に参加することは想定されるが、学校運営協議会がボランティア活動の主体となることは想定していない。
- ★ **自己評価の結果については、学校ホームページで公表する。**

(様式1)

学校番号 (小・中)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立 ( ) 学校運営協議会長

<本年度の目標>

- ・生活ボランティアの本格実施に向けて各種ボランティアの仕組みを整理したい。
- ・教員と保護者、学校運営協議会が連携して教育活動を進めていけるような方法を考える。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた    イ できた    ウ あまりできなかった    エ できなかった  
(理由)

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた    イ できた    ウ あまりできなかった    エ できなかった  
(理由)

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った    イ 行った    ウ あまり行わなかった    エ 行わなかった  
(理由)

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

(様式1)

令和7年5月12日

浜松市立大平台小学校  
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会  
代表 今井 孝 様

浜松市立大平台小学校運営協議会  
会長 シム キュマン

### 夢育やらまいか事業に対する意見書

令和7年5月9日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

#### 記

#### 1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

- ①低学年を中心とした生活面で、困り感をもっている子への支援や諸活動が円滑に進むための支援が必要である。  
⇒生活ボランティアを募集し、準備や片付けが遅れてしまう子への支援をしたり、教師とともに活動の安全面を見届けたりしてもらう。
- ②学力の定着が不十分な子、集中できない子、自主学習を苦手としている子への手立てを講じるべきである。  
⇒学習ボランティアを募集して、学習時に寄り添って支援したり、学習の未届けをしたりしてもらう。  
⇒個に応じた学習ができるように、学習環境を整える。  
⇒講師を招くことで魅力ある授業を行い、子供たちが意欲的に学習に参加できるような機会を作る。
- ③職員と保護者、学校運営協議会が連携して子供たちのために教育活動を進めていくべきである。  
⇒各ボランティアと学校支援コーディネーター、学校職員と情報を共有したり、今後の教育活動の進め方を検討したりする場を作る。
- ④屋上庭園を中心とした校内環境の改善を図るため、花壇を整備すべきである。  
⇒花壇の整備をするための道具を揃えたり、ボランティアの協力を得たりして栽培活動を活性化していく。



# 学校教育目標 未来を切り拓く わかばの子

【第4次浜松市教育総合計画】  
 基本理念 「描く夢や未来の実現」  
 《主体性》《多様性・包摂性》《信頼・協働》  
 自分らしさ 他者との協働 自己調整

【入野中学校区目指すこどもの姿】  
 夢に向かってたくましく生きる子供  
 【地域とともに子どもを育む】  
 コミュニティ・スクール

【社会情勢】  
 アフターコロナ  
 VUCAの時代  
 少子化 人口減少  
 DXの進展  
 こども基本法施行等

【目指す学校像】  
 <子供> 明日もまた来たくなる学校（学びがい）  
 <保護者> 安心して子供を通わせられる学校（通わせがい）  
 <地域> 地域の誇りとなる学校（支えがい）  
 <職員> 働く喜びを感じられる学校（働きがい）  
 心理的安全性の高い集団・組織

【児童の実態】  
 ○優しさ 明るさ  
 ○基本的生活習慣  
 ●進んであいさつ  
 ●粘り強さ主体性  
 ●自己肯定感

**社会性**  
 相手意識  
 生活規範  
 心理的安全性

【つなげよう】  
 キャリアプランニング能力

**主体性**  
 自尊感情  
 自己肯定感  
 自己有用感

**わ** **かった！できた！なるほど！**  
 （知）学ぶ喜びを実感し 高め合う子

- ◎「わかった」「できた」を実感する
  - ・学習の見通しを持たせる導入の工夫
  - ・自らの学びを選択するための手立て
  - ・子供の学びに寄り添う声掛けの工夫
- ◎「なるほど」「一緒に学習してよかった」と感じる
  - ・学び合いを充実させるための工夫
  - ・自分の考えを表現する手立ての工夫
  - ・思考を深める対話活動の工夫

【かかわろう】  
 人間関係形成  
 社会形成能力

【考えよう】  
 課題対応能力

**か** **わかりあい**  
 （徳）人を大切にし 思いやる子

- ◎相手のことを考えて行動する
  - ・SSTの実施（心の日）
  - ・道徳、学活、学校行事の充実
  - ・関わりスキルの体得（1,2年）
- ◎自分から進んで人と関わる
  - ・わかば遊び、わかば清掃など異年齢集団による活動の推進

**ば** **イタリティー**  
 （体）目標に向かって挑戦し続ける子

- ◎めあてをもって体を動かす
  - ・子供の「やる気」を引き出す幅広い選択肢の提示
  - ・目標や達成度が感じられる手立て
- ◎健康や安全に気を付けて気持ち良く学校生活を送る
  - ・健康安全に対する課題意識
  - ・学んだことを実生活に生かす

【高めよう】  
 自己理解・自己管理能力

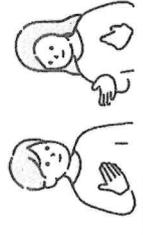
子供・保護者にとことん寄り添う生徒指導 互いを認め合う温かい学級づくり  
 発達支援教育の視点に基づいた予防的支援・早期対応

**学校応援団 学校運営協議会（コミュニティー・スクール）**  
 地域・保護者・幼小中の連携 関係機関との連携  
 業務量管理・健康確保措置の実施



教師が教師でなければできない業務に専念できるよう、服務監督教育委員会は、これらを踏まえて、それぞれの地域における業務の見直しについて、優先的に対応するものから「業務量管理・健康確保措置実施計画」に反映  
 学校は、学校運営協議会等での議論を経て、優先順位を定めながら、各校の実情に応じた運用を行う。  
 これらの代表例のほか、地域・学校ごとの議論を踏まえて、業務を不断に見直すことが必要。

まず取り組めること。  
 取り組むべきことは何か、  
 話し合うことが大切です。



**学校以外が担うべき業務**

- 1 登下校時の通学路における  
日常的な見守り活動等
- 2 放課後から夜間などにおける  
校外の見回り、  
児童生徒が補導された時の対応
- 3 学校徴収金の徴収・管理  
(公会計化等)
- 4 地域学校協働活動の関係者間  
の連絡調整等
- 5 保護者等からの過剰な苦情や  
不当な要求等の学校では対応  
が困難な事案への対応

※朝の時間帯や下校時間の後に、学校施設で預かり活動を行う必要がある場合は、学校以外の管理体制を構築

**教師以外が積極的に参画すべき業務**

- 6 調査・統計等への回答 | 学校への依頼を減らし、  
デジタル技術を活用しつつ、事務職員を中心に実施
- 7 学校の広報資料・ウェブサイトの作成・  
管理 | 学校が行う場合は事務職員等が積極的に参画
- 8 ICT機器・ネットワーク設備の日常的な保  
守・管理 | 教育委員会と連携を図りながら、事務職  
員等を中心に実施しつつ、地域の実情に応じて外部委  
託も積極的に検討
- 9 学校プールや体育館等の施設・設備  
の管理 | 教頭は授業等に付随して行う日常点検  
を担い、外部委託等も積極的に検討
- 10 校舎の開錠・施錠 | 副校長・教頭に固定せず、  
機械警備、役割分担の見直し等を促進
- 11 児童生徒の休み時間における安全へ  
の配慮 | 地域住民等の支援や、輪番等を促進
- 12 校内清掃 | 児童生徒への清掃指導は、地域住  
民等の支援を得て、回数・範囲の合理化等を促進
- 13 部活動 | 部活動の地域展開・地域連携を推進

**教師の業務だけが負担軽減を促進すべき業務**

- 14 給食の時間における対応 | 食に関する  
指導については、栄養教諭等が対応
- 15 授業準備 | 教材の印刷など補助的業務を教員  
業務支援員等の支援スタッフを実施、デジタル技術の  
活用を促進
- 16 学習評価や成績処理 | 採点作業等のうち  
補助的業務を教員業務支援員等の支援スタッフを中  
心に実施、自動採点等のデジタル技術の活用を促進
- 17 学校行事の準備・運営 | 関係機関との日程  
調整や物品の準備等について、事務職員や支援スタッフ  
の協働を促進しつつ、必要に応じて外部委託等も検討
- 18 進路指導の準備 | 就職先に関する情報収集  
等について、事務職員や支援スタッフとの協働を促進
- 19 支援が必要な児童生徒・家庭  
への対応 | 専門スタッフとの協働等を促進

※ 専門スタッフとの協働、デジタル技術の活用や外部委託の促進については、地方公共団体の関係機関が積極的に参画

